

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第6部門第2区分  
 【発行日】令和5年5月2日(2023.5.2)

【公開番号】特開2021-173915(P2021-173915A)  
 【公開日】令和3年11月1日(2021.11.1)  
 【年通号数】公開・登録公報2021-053  
 【出願番号】特願2020-79056(P2020-79056)  
 【国際特許分類】

G 0 3 F 7/20(2006.01)

H 0 1 L 21/02(2006.01)

G 0 6 F 3/0481(2022.01)

【F I】

G 0 3 F 7/20 5 2 1

H 0 1 L 21/02 Z

G 0 6 F 3/0481

10

【手続補正書】

【提出日】令和5年4月21日(2023.4.21)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

基板処理に関する処理データ及び処理条件を含む処理情報を取得する取得部と、  
 前記取得部で取得した前記処理情報に基づいて、表示装置への表示を制御する表示制御部を有し、

前記表示制御部は、複数のロットの処理データをそれぞれロット単位で表示する第1画面と、複数のロットの処理データをそれぞれ基板単位で表示する第2画面とを、前記表示装置に選択的に表示することを特徴とする情報処理装置。

20

30

【請求項2】

基板処理に関する処理データ及び処理条件を含む処理情報を取得する取得部と、  
 前記取得部で取得した前記処理情報に基づいて、表示装置への表示を制御する表示制御部を有し、

前記表示制御部は、複数のロットの処理データをそれぞれロット単位で表示する第1画面と共に、複数のロットの処理データをそれぞれ基板単位で表示する第2画面を前記表示装置に表示することを特徴とする情報処理装置。

【請求項3】

前記表示制御部は、前記第1画面に表示されたロットのうちユーザに指定されたロットである第1のロットを含む複数のロットの処理データをそれぞれ基板単位で表示する第2画面を前記表示装置に表示することを特徴とする請求項1又は2に記載の情報処理装置。

40

【請求項4】

前記表示制御部は、第1のロットの処理データと、前記第1のロットで処理された処理条件と同じ処理条件を1つ以上含む処理条件で処理された第2のロットの処理データとを基板単位で表示する第2画面を前記表示装置に表示することを特徴とする請求項1又は2に記載の情報処理装置。

【請求項5】

前記表示制御部は、第1のロットの処理データと、前記第1のロットで処理されたレシ

50

ピと同じレシピで処理された第2のロットの処理データとを基板単位で表示する第2画面を前記表示装置に表示することを特徴とする請求項1又は2に記載の情報処理装置。

【請求項6】

前記処理データは、基板処理を行う処理装置の動作結果、及び基板処理が行われた基板の状態を含む情報であることを特徴とする請求項1乃至5のいずれか1項に記載の情報処理装置。

【請求項7】

前記処理条件は、複数の装置間で共有して使用される処理条件であるレシピ、及び複数の装置間で共有されない処理条件である装置パラメータを含む条件であることを特徴とする請求項1乃至6のいずれか1項に記載の情報処理装置。

10

【請求項8】

前記表示制御部は、前記処理条件に関する情報を前記表示装置に表示することを特徴とする請求項1乃至7のいずれか1項に記載の情報処理装置。

【請求項9】

前記表示制御部は、複数のロットの処理条件のうち、差異がある処理条件を強調表示するように前記表示装置に表示することを特徴とする請求項8に記載の情報処理装置。

【請求項10】

前記第1画面及び前記第2画面の少なくとも一方は、処理データをグラフ表示することを特徴とする請求項1乃至9のいずれか1項に記載の情報処理装置。

【請求項11】

前記取得部で取得した基板単位の複数の処理データに基づいて、ロット単位の処理データを算出する算出部を更に有することを特徴とする請求項1乃至10のいずれか1項に記載の情報処理装置。

20

【請求項12】

前記算出部は、基板単位の複数の処理データの最大値、最小値、平均値、中央値、標準偏差のいずれか1つの統計処理に基づいて、ロット単位の処理データを算出することを特徴とする請求項11に記載の情報処理装置。

【請求項13】

基板処理に関する処理データ、及び処理条件を含む処理情報を取得する取得工程と、前記取得工程で取得した前記処理情報に基づいて、表示装置への表示を制御する表示制御工程を有し、

30

前記表示制御工程は、複数のロットの処理データをそれぞれロット単位で表示する第1画面と、複数のロットの処理データをそれぞれ基板単位で表示する第2画面とを、前記表示装置に選択的に表示することを特徴とする情報処理方法。

【請求項14】

基板処理に関する処理データ、及び処理条件を含む処理情報を取得する取得工程と、前記取得工程で取得した前記処理情報に基づいて、表示装置への表示を制御する表示制御工程を有し、

前記表示制御工程は、複数のロットの処理データをそれぞれロット単位で表示する第1画面と共に、複数のロットの処理データをそれぞれ基板単位で表示する第2画面を前記表示装置に表示することを特徴とする情報処理方法。

40

【請求項15】

請求項13又は14に記載の情報処理方法の各工程をコンピュータに実行させるためのプログラム。

【請求項16】

請求項1乃至12のいずれか1項に記載の情報処理装置と、  
基板上にパターンを形成するパターン形成装置と、を含み、  
前記情報処理装置は、前記パターン形成装置を含む複数の装置を管理することを特徴とする物品の製造システム。

【請求項17】

50

請求項 1\_6 に記載の製造システムを用いて基板上にパターンを形成する工程と、  
前記工程で前記パターンが形成された前記基板を、酸化、成膜、蒸着、ドーピング、平坦化、エッチング、レジスト剥離、ダイシング、ボンディング、パッケージングの内、少なくとも 1 つの処理を行う工程と、を含み、

前記処理された基板から物品を製造することを特徴とする物品の製造方法。

【**手続補正 2**】

【**補正対象書類名**】明細書

【**補正対象項目名**】0 0 0 7

【**補正方法**】変更

【**補正の内容**】

10

【**0 0 0 7**】

上記目的を達成するために、本発明の一側面としての情報処理装置は、基板処理が行われた複数の処理データ、及び処理条件を含む処理情報を取得する取得部と、前記取得部で取得した前記処理情報に基づいて、表示装置への表示を制御する表示制御部を有し、前記表示制御部は、複数のロットの処理データをそれぞれロット単位で表示する第 1 画面と、複数のロットの処理データをそれぞれ基板単位で表示する第 2 画面とを、前記表示装置に選択的に表示することを特徴とする。

20

30

40

50